

【記入例】中学生以下の子を養育しておらず新たに高校生年代が対象になる方や、所得超過で現在手当を受給していない方は提出が必要です

様式第2号（第1条の4関係）

（表面）

被用者：社会保険に加入している方（提出時に保険証を持参してください） 被用者等でない者：国民健康保険に加入している方		児童手当 認定請求書										提出年月日	※受付確認年月日										
												令和 . .	令和 . .										
請求	①（ふりがな）	しらかわ たろう			②性別	男・女	③生年月日	昭和・平成 51・1・1	※認定・却下年月日		※支給開始年月												
	氏名（法人名等）	白川 太郎			④職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	⑤配偶者	有・無	令和 . .		令和 年 月 分 (令和 年 月 分)												
	⑥住所（法人の主たる事務所の所在地）	〒509-1302 岐阜県加茂郡東白川村神土〇番地〇			電話 090(****)****		1月1日時点の住所（1～5月分は前年、6～12月分は本年）		（左欄と異なる場合に記入してください）														
住民票上の住所を記入		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	⑨所得の状況	（請求者） 4,500,000 円		（配偶者） 3,000,000 円						
配偶者等	⑩（ふりがな）	しらかわ はなこ			⑫生年月日	昭和・平成 52・2・2	⑬職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	⑭請求者の控除対象配偶者または同一生計配偶者の場合に〇印	控除対象配偶者 同一生計配偶者	⑮個人番号	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	氏名	白川 花子			1月1日時点の住所（1～5月分は前年、6～12月分は本年）		（左欄と異なる場合に記入してください）				請求者と配偶者の住所が違う場合に記入												
⑯児童の兄姉等 （18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）	氏名	続柄	生年月日	⑰監護相当の有無	⑱生計負担の有無	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	[注意] ⑯「監護相当の有無」及び「生計負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計負担の確認書」をご提出ください。 （⑯児童の兄姉等と⑰児童の合計人数が3人以上の場合に限る。）				※算定対象の場合に〇印											
	白川 一郎	子	平成 15・4・4	有・無	有・無	同・別	令和 年 月																
	監護相当・生計負担の有無に関わらず、平成14年4月2日～平成18年4月1日生まれの大学生年代の子について記入してください。																						
養育している高校生年代以下の児童について全員分記入する	氏名	続柄	生年月日	⑰監護相当の有無	⑱生計負担の有無	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所（別居の場合）	住民票上の住所が違う場合に記入 別居の場合、別居監護申立書の提出も必要です。				※算定対象の場合に〇印										
	白川 二郎	子	平成 18・5・5	有・無	可・維持	同・別	令和 年 月	岐阜県岐阜市〇〇町〇〇番地															
	白川 三郎	子	平成 23・6・6	有・無	同・維持	同・別	令和 年 月																
監護：「有」請求者が児童を養育している 「無」請求者が児童を養育していない												・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	(月額30,000円)	(月額15,000円)	(月額10,000円)	円							
生計関係：「同一」児童が請求者自身の子で生計が同じ場合 「維持」児童が請求者自身の子ではなく、子の生計を維持している場合												・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	(月額30,000円)	(月額15,000円)	(月額10,000円)	円							
⑳支払希望金融機関												口座名義	※合計月額										
めぐみの銀行 金庫 信組 農協 漁協		⑳普通・当座	0	5	0	東白川支店	0	1	*	*	*	*	*	白川 太郎	円								

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。 ※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書（かいしよ）ではっきり書いてください。